

4大学スクラム講座とは

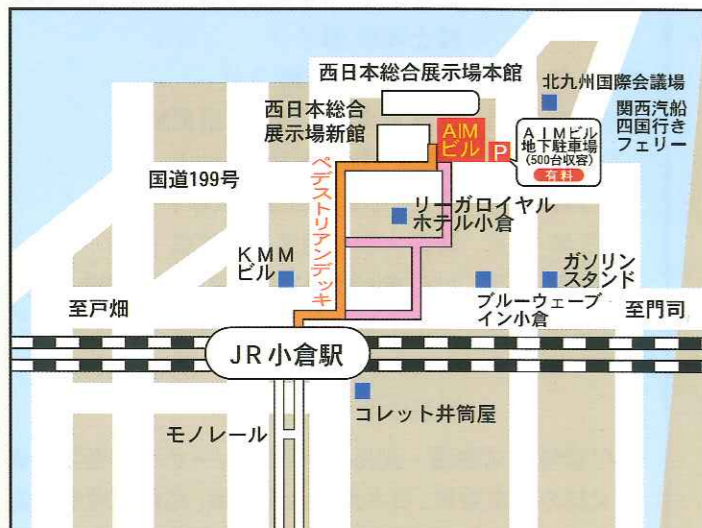


平成17年度から北九州市の4大学(九州工業大学、九州歯科大学、産業医科大学、北九州市立大学)は、国公私立の大学間の垣根を越え、お互いの特色を生かしつつ連携し合い、単一の大学では実現できない多様で質の高い講座を実現するため、各大学の強みを生かした公開講座を実施してきました。

本年度も引き続き、地域での生涯学習の場を提供するため、市民の方々を対象に連携して公開講座を開講します。

お申し込み

期 間 平成26年10月28日(火)まで
方 法 はがき、FAX、電子メールのいずれかの方法にて、住所、氏名、年齢、電話番号、「4大学スクラム講座希望」とご記入の上、下記までお申し込み下さい。
お問合わせ先 国立大学法人九州工業大学 総務課
 〒804-8550 北九州市戸畑区仙水町 1-1
 TEL 093-884-3004 FAX 093-884-3015
 Email sou-soumu@jimu.kyutech.ac.jp

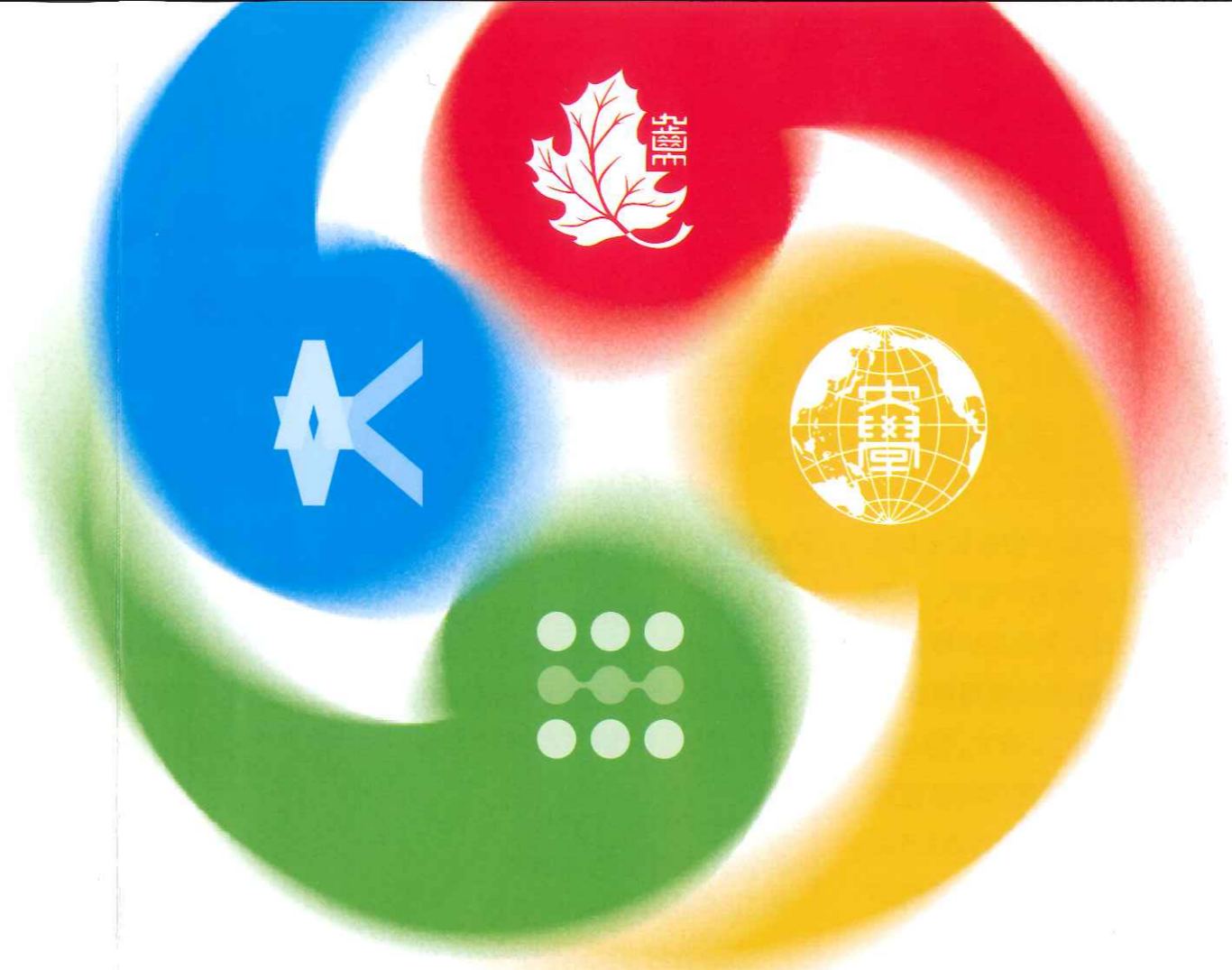


会場

西日本総合展示場 新館 AIMビル3階
 314・315 会議室

アクセス

J R / JR 小倉駅新幹線口より徒歩5分
 車 / 北九州都市高速道路
 ●小倉駅北ランプより1分
 ●足立ランプより8分



4大学スクラム講座

11月15日(土)

14:00-15:30

九州歯科大学 村岡 宏祐 歯周病学分野 助教
 「歯周病!?歯周病によって歯が浮く??歯周病は全身に影響する??」

15:45-17:15

北九州市立大学 門上 希和夫 国際環境工学部 教授
 「化学物質と上手につきあう」

11月16日(日)

14:00-15:30

産業医科大学 近藤 寛之 医学部 眼科学 教授
 「知っておくためになる目の成人病の知識」

15:45-17:15

九州工業大学 岡本 卓 情報工学研究院 教授
 「化粧品と光の科学」

平成26年11月15日(土)・16日(日) 14:00~17:15(両日共)

西日本総合展示場 新館(AIMビル)3階 314・315 会議室
 受講料 無料 資料代 1,000円

定員
 100名

11月15日(土)

九州歯科大学 村岡 宏祐 歯周病学分野 助教

14:00-15:30

「歯周病!? 歯周病によって歯が浮く?? 歯周病は全身に影響する??」

歯周病は、歯の動揺や歯茎から血が出るなどの症状があります。歯周病の症状として有名ですが、その他にも歯が浮く、噛み続けると目に見えない亀裂が生じることなどがあります。また最近では歯周病が全身に影響をおよぼすことも報告されています。特に歯周病と糖尿病は密接な関係があり、「歯周病は糖尿病の第6の合併症」とも言われています。このように歯周病は様々な疾患に影響します。今回、歯周病が歯から全身にまで影響することをお話しさせていただきます。あなたの歯茎は大丈夫ですか??

Profile

1998年 福岡歯科大学歯学部歯学科卒業
2002年 九州歯科大学大学院歯学研究科修了
2003年 九州歯科大学附属病院医員
2004年 九州歯科大学助手(2007年から助教)

日本歯周病学会 専門医
日本歯科保存学会 評議員
日本歯科心身医学会 認定医

11月16日(日)

産業医科大学 近藤 寛之 医学部 眼科学 教授

14:00-15:30

「知っておくためになる目の成人病の知識」

現在成人の失明原因の第一位、二位を占めるのは、緑内障と糖尿病(網膜症)です。また最近患者数が増加し、ご高齢の方の失明原因として注目されているのが加齢性黄斑変性です。このような病気に共通していることは、有効な治療法が開発されており、早期に診断を受けて治療をはじめると進行が抑えられることです。眼科医療の進歩はめざましく、最新の眼科機器による検査、新しい治療法、手術機械の進歩など、知っておくためになる情報があります。今回はこのような目の成人病に対する最新の情報をお話しします。病気に関する知識を持ち、病気の予防に心がけることでよりよい生活を送るヒントにしてください。

Profile

1988年 千葉大学医学部卒業、虎の門病院眼科レジデント
1992年 福岡大学眼科
1995年 マイアミ大学眼科研究所研究員(～1997年)
1999年 九州大学遺伝情報実験施設(～2001年)
2003年 福岡大学眼科講師
2010年 産業医科大学眼科准教授
2013年 産業医科大学眼科教授

九州眼科学会世話人
福岡県アイバンク理事

北九州市立大学 門上 希和夫

国際環境工学部 教授

15:45-17:15

「化学物質と上手につきあう」

化学物質は現代社会になくてはならない資材である。我々は、化学物質を使用して豊かで快適な生活をしている。一方、一部の化学物質はヒトの健康や生態系に悪影響を与えており、多くの市民が化学物質を不安に感じ、天然物が安全と信じている。本当にそうだろうか?化学物質を使用することによるリスクを知り、化学物質を上手に利用して行くにはどうすれば良いかを考える。

Profile

1974年 3月 山口大学文理学部卒業
1974年 4月 北九州市役所入職(2006年3月退職)
2001年 4月 九州工業大学 客員教授(2006年3月退職)
2006年 4月～北九州市立大学国際環境工学部 教授

環境化学、環境分析化学、国際環境協力
環境省、福岡県、北九州市 環境分野検討委員
国立環境研究所客員研究員

九州工業大学 岡本 卓 情報工学研究院 教授

15:45-17:15

「化粧品と光の科学」

人間の美を追求する化粧品開発は、一見すると人の感性に頼るところが大きく、科学とは相容れない感じがするかもしれませんが。しかし最近、化粧品肌の見え方を科学的に調べる研究が始まっています。

見え方は視覚情報ですから、光が肌でどのように反射・吸収されるかが重要な情報となります。特に、化粧品が素肌での光のふるまいをどのように変えるかを知ることが重要です。皮膚内外の光の状態や光をあやつる化粧粉体を計算機シミュレーションによって解析する最先端の科学についてお話しします。

Profile

1986年 3月 北海道大学大学院工学研究科電子工学専攻修士課程 修了
1986年 4月 (株)日立製作所 入社
1988年 7月 北海道大学応用電気研究所(現電子科学研究所)助手
1993年 9月 博士(工学)(北海道大学)
1995年 10月 防衛大学校電気工学教室 講師
1998年 4月 九州工業大学情報工学部制御システム工学科 助教授
2006年 4月 九州工業大学大学院情報工学研究院システム創成情報工学研究系 教授
現在に至る

専門領域は光物理・光応用計測・レーザー、光学関係論文誌の編集委員、日本光学会元幹事、応用物理学会賞受賞(1995年)